

# 目次

ごあいさつ	2
館内のご案内	3・4
城博で学ぶ	
1. 展示を見学する	5・6
2. “体験型学習”で歴史や伝統文化にふれる	7・8
3. 博物館の役割や仕事について知る	9
学校で学ぶ(出前授業・出前体験)	10
体験道具・教材の貸し出し	11・12
城博の活用参考例	
1. 学校での学習内容との関連を意識して	13・14
2. 先生方へ～もっとあります！城博の活用方法～	15
城博利用までの流れ／博物館での約束	16
よくあるご質問(Q&A)	17
お申し込みフォーム	18

# いじめごわし

## 「博物館を第2の教室に」

高知県立高知城歴史博物館は、国宝や重要文化財を含め、約6万7千点に及ぶ土佐藩主山内家伝来の歴史資料や美術工芸品を中心に、土佐藩・高知県ゆかりの資料を収蔵・展示しています。

この中には、学校の教科書で触られる歴史や人物についての資料が多く含まれているほか、茶の湯や能楽など現代に引き継がれた伝統文化に関する資料も多くあります。

豊富な実物資料を中心に、たのしい体験、展望ロビーから見える目の前の高知城など、日本と高知の歴史・文化に触れられる博物館は「第2の教室」ともいえる場所です。学校が遠方であり博物館を訪れるのが難しい場合などは、博物館から学校へ出向く出前授業もおこなっています。

博物館を、学校のさまざまな学習の機会に活用してもらいたいとの思いから、博物館の活用方法をまとめたパンフレットを作成しました。

学校で学んだことを博物館の実物資料で確認をしたり、「触る」「身につける」「作る」などの体験を交えたり、学芸員の話の聞いたり。きっと、新たな発見や新鮮な驚き、知的好奇心に満ちた学習の場になるはずです。

このパンフレットが、博物館の活用を考える一つのきっかけとなり、学校のさまざまな学習の場面での活用につながれば、幸いです。ぜひお気軽に、お申し込み・お問い合わせください。